

# 地域文化事業

## 目的

市町村や芸術文化団体が、芸術文化に関する行事全般にわたり、創造性や独自性あふれる文化事業を発表するとともに、参加者相互の交流を深める場として開催している。

## 運営

地域文化事業では、実施する主体ごとに「市町村事業」「文化団体事業」に区分し、それぞれが開催のために必要な企画、運営を行っている。県実行委員会は、埼玉県芸術文化祭の総合ポスター、各事業を掲載した総合リーフレットの作成や記者発表など、主に広報面での支援を行っている。

## 実施事業

### <市町村事業>

	実施市町	事業	実施日程
1	越谷市	第32回こしがや新能	9月11日
2	川越市	第69回川越市美術展覧会	9月28日～10月2日 10月5日～9日
3	ときがわ町	第30回ときがわもみじ太鼓まつり	10月16日
4	越谷市	第19回こしがや能楽の会	10月16日
5	坂戸市	第19回坂戸市芸術文化祭	10月16日～12月25日
6	鴻巣市	令和4年度市民文化祭	10月28日～11月13日
7	朝霞市	第61回朝霞市文化祭	10月29日～12月11日
8	富士見市	第59回富士見市民文化祭	10月30日～11月13日
9	滑川町	第44回滑川町文化祭	11月1日～3日
10	行田市	第74回行田市文化祭	11月3日～23日
11	久喜市	「音楽の街・久喜市」吹奏楽フェスティバル	11月13日
12	日高市	第32回日高市美術展	11月16日～20日
13	越谷市	第53回越谷市民文化祭	11月17日～20日
14	小鹿野町	第50回小鹿野町歌舞伎・郷土芸能祭	11月19日～20日
15	美里町	第27回美里町遺跡の森ピアノコンクール	11月19日～20日、23日
16	熊谷市	第15回地域伝統芸能今昔物語 映像記録会	11月23日
17	三芳町	第19回竹間沢車人形公演	12月4日

### <文化団体事業>

	実施団体	事業	実施日程
1	一般社団法人旺玄会 埼玉支部	第31回旺玄会埼玉支部展	8月2日～8月7日
2	埼玉県書道芸術連盟	第27回埼玉県書道芸術展	8月4日～8月7日
3	蘭生書道会	第53回交通安全祈願蘭生書道展	8月27日～8月28日
4	埼玉県茶道協会	秋の茶会	9月10日
5	先駆ける美術の会	第20回記念先駆ける美術展	9月13日～9月18日

	実施団体	事業	実施日程
6	埼玉県書道人連盟	第65回記念埼玉書道展	9月16日～9月18日
7	秩父写真会	第75回秩父写真会写真展	9月18日～9月22日
8	熊谷短歌会	第29回熊谷市民短歌大会と作品(色紙・短冊)展	9月21日～9月25日
9	秩父民謡団体連合会	第22回ちちぶ民謡・民舞の祭典	9月24日
10	埼玉県かるた協会	第29回埼玉県百人一首大会	9月25日
11	アートフェスタ実行委員会	埼玉県こども動物自然公園アートフェスタ2022	10月1日～12月29日
12	折り紙夢工房	折り紙夢工房作品展	10月2日～10月3日
13	第一美術協会埼玉支部	公募第54回第一美術協会埼玉支部展	10月4日～10月9日
14	特定非営利活動法人 共同生活推進協議会	とめきち芸術祭 ベビーカーコンサート	10月6日
15	洗風会	熊谷市文化祭 第72回公募洗風会書道展	10月8日～10月10日
16	川越市三曲会	第38回邦楽(箏、三絃、尺八)のつどい	10月9日
17	埼玉県連句協会	第32回さきたま連句大会実作会	10月9日
18	特定非営利活動法人 人間市文化創造ネットワーク	アミーゴ秋まつりvol.15いるまクラフトフェア	10月9日～10月10日
19	武蔵野書人会	第40回武蔵野書展	10月14日～10月17日
20	おけがわ市民芸術文化祭 実行委員会	おけがわ市民芸術文化祭2022	10月20日～11月13日
21	特定非営利活動法人 子ども劇場おやこ劇場 埼玉センター	第16回こどもライブフェスタ2022	10月23日～12月4日
22	太平洋美術会埼玉支部	第43回太平洋埼玉展	10月25日～10月30日
23	全国平成水墨画協会	第31回全国平成水墨画展	10月29日～11月2日
24	埼玉県歌人会	埼玉県歌人会第126回秋季短歌大会	10月30日
25	津軽三味線貢治会	津軽三味線コンサートみんようまつり2022	10月30日
26	上尾市文化団体連合会	第38回上尾市文化芸術祭	11月3日～11月6日
27	熊谷ひばりピアノコンクール 実行委員会	第14回熊谷ひばりピアノコンクール	11月5日
28	書道研究 幸墨会	第6回幸墨会一門展	11月5日～11月7日
29	埼玉県太鼓連盟	第10回彩の国埼玉 ジュニア桴の祭典	11月20日
30	埼玉県西部地区合唱連盟	第47回埼玉県西部地区合唱祭	11月23日
31	埼玉県三曲協会	埼玉県三曲協会創立30周年記念演奏会	11月23日
32	埼玉読売写真クラブ	第30回埼玉読売写真クラブ総合写真展	11月24日～11月30日
33	彩西美術会	彩西美術展'22	11月29日～12月4日
34	サンシティ市民合唱団	第34回サンシティ市民合唱団定期演奏会	12月4日
35	埼玉県図書館協会	図書館と県民のつどい埼玉2022	12月10日～12月11日 Live配信※後日配信 及びWEB展示あり
36	全日本書道芸術院	第56回全日本書道芸術展	12月13日～12月18日
37	一般社団法人 埼玉県校外教育協会	第57回「郷土を描く児童生徒美術展」	12月24日～12月25日
38	墨晨書道会	第44回墨晨書展“墨の祭り”誌上展	誌上展
39	るーぽ	夏休み！0歳からの親子deリトミックコンサート	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止

## 市町村事業

### 第32回こしがや薪能

越谷市 越谷市日本文化伝承の館こしがや能楽堂  
9月11日(日) 17:40~20:20

#### 当日の状況

「こしがや薪能」は、越谷市日本文化伝承の館こしがや能楽堂にて開催しており、令和4年度で32回目を迎えた。

県内唯一の屋外能舞台で舞われる薪能の幻想的な雰囲気の中、来場者は幽玄の美を堪能されているようだった。

また、開演前に行った、観世流能楽師の関根祥丸師による能楽講座では、披露される演目について事前に解説をすることにより、能楽の世界を身近に楽しんでもらうことができた。

令和4年度は天候に恵まれ、月の出る中で、能「融」が舞われ、篝火の爆ぜる音や揺らぐ灯りの雰囲気も相まって、大変見ごたえのある演目となった。

#### 成果

令和4年度は未だ新型コロナウイルス感染症の影響が続いていたものの、基本的な感染症対策を講じたうえで事業を開催し、市民に優れた能公演を鑑賞する機会を提供できた。

来場者によるアンケート結果によると、満足度は「大変満足」又は「満足」との回答が8割以上を占めている他、「また見たい」との回答が約9割となっており、来場者にとっても満足度の高い事業であることが確認できた。

#### 主催

越谷市 越谷市教育委員会  
公益財団法人越谷市施設管理公社  
埼玉県 埼玉県教育委員会  
埼玉県芸術文化祭実行委員会



## 第69回川越市美術展覧会

**川越市** 川越市立美術館 第Ⅰ・Ⅱ期とも9:00~17:00(最終日は14:00まで)  
第Ⅰ期(洋画・彫塑、工芸)9月28日(水)~10月2日(日) 第Ⅱ期(日本画、書、写真)10月5日(水)~9日(日)

### 当日の状況

川越市美術展覧会は、新型コロナウイルス感染症の影響による2年連続の中止を経て、今回、川越市市制100周年記念事業として3年ぶりの開催を果たした。感染症対策の観点から、運営方法の見直しを行うなどの創意工夫を凝らし、大きな混乱も無く無事に終了することができた。

第69回展は、総出品数が527点と前回に比べ減少したものの、出品者の想いが込められた力作が集められ、多彩な魅力が溢れる展示内容となった。また、全部門において学生出品があったことに加え、埼玉県知事賞(第一席)受賞作品の中には、大学生による作品も見受けられるなど、若い世代の参加も目立った。会期中は、幅広い世代の方々が登場し、会場内では運営役員・来場者間での交流なども見られるなど、有意義な展覧会となった。

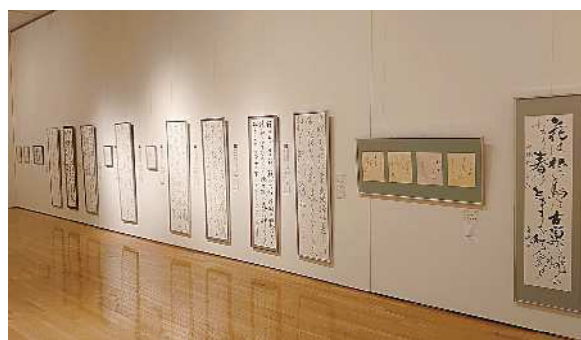
### 成果

今年で69回目を数える歴史と伝統ある公募美術展覧会。アンケートの結果では、3年ぶりの開催を喜ぶ出品者からの声をはじめ、作品の鑑賞を楽しんだ一般来場者からの回答も多くあった。

今回、コロナ禍で様々な制限を受けながらの開催となったが、本展覧会が市民にとっての貴重な発表・鑑賞の場や、創作意欲を高める機会となり、地域の美術振興に大きく貢献していることを再認識した。次回、第70回目の節目を迎えるに当たり、更なる発展に期待が持てるような成果を収めることができた。

### 主催

川越市 川越市教育委員会  
埼玉県芸術文化祭川越市実行委員会  
川越美術協会  
埼玉県 埼玉県教育委員会  
埼玉県芸術文化祭実行委員会



## 第30回ときがわもみじ太鼓まつり

ときがわ町 ときがわ町玉川トレーニングセンター  
10月16日(日) 11:00~14:00

### 当日の状況

新型コロナウイルス感染症により、3年ぶりにときがわ町玉川トレーニングセンターにおいて開催された。例年、商工会による「模擬店」が、隣接する駐車場で同時開催されるが、新型コロナウイルス感染症の影響で今年も中止となった。「第30回ときがわもみじ太鼓まつり」は、純粋な「太鼓まつり」の開催となり観客数への影響も心配された。しかし、開演後の観客数は予定された座席数を上回る予想以上の観客で会場は賑わった。新型コロナウイルス感染症の影響で、会員数の減少や練習時間にも制約がある中、出演団体の「情熱のこもった」華麗なるバチさばきによる迫力ある太鼓の演奏は会場内に響き渡り、子供から大人まで太鼓の音色を全身で感じ楽しむことができた。県内から選抜された和太鼓やお囃子の7団体の皆さんの力強く息の合った素晴らしい演奏に大勢の観客から歓声と惜しみない拍手が送られた。

### 成果

コロナ禍における屋内会場イベントの先進的な事例となった。また、本事業は、第30回を迎え地域に定着しており、出演団体の演奏技術も年々レベルが上がっている。出演者は子供や若者を中心に幅広い年齢層で構成されており、芸能文化の次世代育成と振興に寄与することができた。アンケートでは「素晴らしい演奏であった。」との評価が多く寄せられた。

### 主催

ときがわ町 ときがわ町教育委員会  
埼玉県芸術文化祭ときがわ町実行委員会  
埼玉県 埼玉県教育委員会  
埼玉県芸術文化祭実行委員会



## 第19回こしがや能楽の会

越谷市 越谷市日本文化伝承の館こしがや能楽堂  
10月16日(日) 13:00~15:45

### 当日の状況

「こしがや能楽の会」は、越谷市内で活動する能楽関係団体を中心に日ごろの稽古の成果を発表する場として開催されており、令和4年度で19回目を迎えた。

令和3年度は出演がかなわなかった子供の団体の発表もあり、華やかな和装に身を包んだ子供たちが、謡や仕舞を堂々と披露していた。

当日は天候に恵まれ、県内唯一の屋外能舞台での発表を、中庭の席で間近に見学する来場者も見受けられた。



### 成果

新型コロナウイルス感染症の影響が続く中で開催であったため、コロナ禍以前と比べると来場者数は伸び悩んだものの、基本的な感染対策を講じた上で開催し、令和3年度に比べ出演者や来場者が増加した。

アンケートでは、「とても楽しかった」「楽しかった」との意見が5割以上、「次回も観覧したい」が10割を占めていた。また、能楽を「やってみたい」との意見も5割あがっており、来場者の能楽への関心の高さが伺えた。



### 主催

越谷市 越谷市教育委員会  
第19回こしがや能楽の会実行委員会  
埼玉県 埼玉県教育委員会  
埼玉県芸術文化祭実行委員会



## 第19回坂戸市芸術文化祭

坂戸市 坂戸市文化会館「ふれあ」他  
10月16日(日)～12月25日(日)

開催日	時間	演目	会場
10月16日(日)	12時～16時	箏曲、尺八の演奏	坂戸市入西地域交流センター
11月18日(金) ～20日(日) (最終日は16時まで)	10時～17時	作品展示(絵画・工芸・花・書・写真) 特別展示「郷土の偉人・大川平三郎」	坂戸市文化会館
11月19日(土)	13時～16時	芸能(唄と舞)	坂戸市文化会館
11月20日(日)	13時～16時	朗読・合唱・バンド・太鼓演奏	坂戸市文化会館
11月20日(日)	10時～15時	茶席	坂戸市文化会館
12月25日(日)	13時30分～16時	バンド・フルート・マンドリン等の演奏	坂戸市入西地域交流センター

### 当日の状況

11月18日～20日の坂戸市芸術文化祭では、絵画・工芸・花・書・写真の作品展示のほか、民謡や朗読・合唱・バンド・太鼓の舞台発表、呈茶席、郷土の偉人・大川平三郎の特別展示を行った。

また、10月16日に尺八や琴による「三曲会定期演奏会」、12月25日に「クリスマスコンサート」を行った。各会場には、坂戸市内及び近隣の市町村等から併せて約2,270人が訪れ、多彩なステージや魅力的な芸術作品を鑑賞した。

### 成果

作品展示では、絵画・工芸・花・書・写真の5部門で227点の出品があったほか、市内の偉人を紹介し、芸術文化や市の歴史に対する市民の関心を高めることに貢献できた。

また、舞台発表等では各団体の特色を生かした発表を行い、文化の振興に大きく寄与することができた。

アンケートの感想には、「素晴らしい作品に心打たれました。」「コロナ禍の中、皆さんが頑張っているのを見て元気が出ました。」等好意的な感想が多く寄せられた。

### 主催

坂戸市 坂戸市教育委員会  
坂戸市芸術文化祭実行委員会  
坂戸市文化団体連合会  
埼玉県 埼玉県教育委員会  
埼玉県芸術文化祭実行委員会



## 令和4年度市民文化祭

鴻巣市 鴻巣市文化センター「クレアこうのす」他  
10月28日(金)～11月13日(日)

### 当日の状況

作品展は、前回開催時と変わらない来場者数であった。落ち着いた雰囲気の中、楽しそうに鑑賞する方が多く見受けられた。芸能発表会・鴻響楽2022は前回より少ない来場者数であったが、久しぶりの開催ということもあり、参加者・来場者ともに好評をいただいた。囲碁大会については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、募集人数を絞って開催した。

### 成果

市内外を問わず多くの方に見ていただくことができた。今回は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため募集範囲を絞ったため、アンケートでは、参加団体以外の方からの参加希望や、小学生作品の展示再開希望の意見をいただいた。次回開催の際は、過去開催時のように広く募集をかけることについて検討したい。

### 主催

鴻巣市 鴻巣市教育委員会  
埼玉県 埼玉県教育委員会  
埼玉県芸術文化祭実行委員会





## 第61回朝霞市文化祭

朝霞市 朝霞市中央公民館・コミュニティセンター ゆめぱれす（朝霞市民会館）  
10月29日（土）～12月11日（日）

### 当日の状況

「第61回朝霞市文化祭」を朝霞市文化協会との共催で、10月29日（土）から12月11日（日）までの期間、朝霞市中央公民館・コミュニティセンター及びゆめぱれす（朝霞市民会館）で開催した。

「展示部門」では、8種目・297点（うち公募出展：49点）の作品が展示され、多くの来場者に芸術鑑賞を楽しんでいただいた。初日のオープニングで開催された市内にある県立高等学校音楽部の生徒による演奏会や、同じく高等学校写真部の生徒と文化協会写真連盟との共同による作品展示、また、展示会場をすべて観覧した方にスタンプラリーによる抽選会の実施をしたことで、来場した皆様大変喜んでいただいた。

「芸能のつどい」では、48組285人が出演し、伝統芸能から各種ダンスやクラシックバレエまで、様々なジャンルの演目が披露された。また、式典では、長年にわたり本市の芸術文化活動の発表に貢献いただいた皆様に対して、文化功労顕彰者として表彰（教育長賞1名、文化協会長6名）を行った。

文化祭開催期間には、7団体の個別大会・発表会が開催され、各団体とも日頃の練習の成果を存分に発揮するべく、より一層熱心に取り組んでいた。

### 成果

文化祭の開催によって、一般市民に対し、日頃の文化芸術活動の成果を発表する場を提供するとともに、身近に芸術を鑑賞できる機会を提供することができた。ただ、集客方法の改善等、御意見をいただいた部分もあるので、より多くの来場者に満足していただける事業となるよう、来年度以降善処していきたい。

### 主催

朝霞市 朝霞市教育委員会  
朝霞市文化協会  
埼玉県 埼玉県教育委員会  
埼玉県芸術文化祭実行委員会



展示部門 盆栽展示



芸能のつどい 舞踊



大会部門 切り絵展

## 第59回富士見市民文化祭

富士見市 富士見市民文化会館キラリ☆ふじみ

10月30日(日)～11月13日(日)

### 当日の状況

下記のように様々な展示や発表等が、約2週間にわたって開催された。

新型コロナウイルス感染症対策をしながらの開催であったが、大きな混乱もなく、延べ2,866人が来場し、市民が様々なジャンルの文化芸術に触れる機会となった。

・展示発表 11月3日(木・祝)～11月5日(土)

内容：華道、書道、茶道、絵画、菊花、山野草、手工芸、七宝、短歌、俳句、パッチワーク、クレイアート、フラワーアレンジメント、押し花、将棋コーナー、フランス刺しゅう、陶芸等の展示

・芸能発表 11月3日(木・祝)

内容：日舞、新舞、民舞、詩吟、端唄、沖縄舞踊、カラオケ等の発表

・民謡大会 10月30日(日)

内容：日本民謡（唄・三味線・尺八・太鼓等）の発表

・市民美術展 11月9日(水)～13日(日)

内容：絵画、彫塑（ちょうそ）、工芸、書、写真等の展示

・将棋大会 10月30日(日)

内容：クラス別の将棋大会を開催

・市民音楽祭 11月6日(日)

内容：コーラス、吹奏楽、器楽演奏等の発表

### 成果

富士見市民文化祭は、例年開催される市最大の文化イベントとして市民に根付いていたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和4年度は3年ぶりの開催となった。

市民にとって、多様な文化にふれる機会と日頃の練習の成果を発表する機会となっており、来場者からは「久しぶりに市民文化祭が開催されてよかった」という声があったほか、参加者から「3年ぶりにステージで発表ができて嬉しい」といった声が寄せられた。

### 主催

富士見市民文化祭実行委員会

埼玉県 埼玉県教育委員会

埼玉県芸術文化祭実行委員会



## 第44回滑川町文化祭

滑川町 滑川町コミュニティセンター

11月1日(火)～3日(木・祝) 9:00～16:00 (最終日は15:30まで)

### 当日の状況

第44回を迎えた滑川町文化祭は、文化芸術の振興と資質の向上を図ることを目的に開催された。

令和4年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、規模を縮小してサークル団体及び町内福祉施設の作品を中心に、油絵、書道、水墨画、俳句、短歌、川柳、版画、陶芸、絵手紙、手芸、工芸作品等の力作が展示された。

開催期間中は、各団体から選出された実行委員が感染対策を講じながら、作品の管理や会場整理を担当して円滑な事業運営となった。



### 成果

各分野から292点の作品が出展された。日頃の活動の成果を広く知ってもらえる場であり、今年度は町内福祉施設からも作品が出品された。来場者から作品の素晴らしさに感動や感心の声が寄せられた。

出展者にとっても、お互いに刺激を受け、励みとなり、今後の活動へと繋がる良い機会となった。



### 主催

滑川町 滑川町教育委員会

埼玉県芸術文化祭滑川町実行委員会

埼玉県 埼玉県教育委員会

埼玉県芸術文化祭実行委員会



## 第74回行田市文化祭

行田市 行田市産業文化会館他

11月3日(木・祝)～23日(水・祝) 9:00～16:00 (最終日は15:00まで)

### 当日の状況

第74回行田市文化祭では、行田市文化団体連合会に加盟している団体のうち展示部門に9団体、大会・発表部門に4団体が参加し、11月3日から11月23日の約1か月にわたり行田市産業文化会館を中心に開催され、4,276人の来場をいただいた。昨年度に引き続きコロナ禍での開催となったが、感染防止対策を万全にして、芸術性豊かな作品の展示と舞台発表により、来場者の方々を楽しませていた。



### 成果

令和4年度も新型コロナウイルスの感染状況を見極めながらの実施となり難しい判断であったが、出展・出演に携わる委員の意見を参考にしながら、無事開催することができた。アンケートでは、「コロナ禍を解放されたようなエネルギーを感じました。」「地元行田をはじめ近隣の方々の感性に触れ、芸術の秋にふさわしい一時でした。」「文化祭に相応しい展示作品に触れ、久々に心が癒されました。感動、感謝です。」「合唱団の方々の声がとてもよかった。吹奏楽の楽しい曲で、気持ちが晴れやかになりました。」など多くの賞賛の声をいただいた。一方、「会場を分散せず一箇所で開催できないものですかね。」などの意見をいただいたので、次回以降の課題にしたい。



### 主催

行田市 行田市教育委員会  
埼玉県芸術文化祭行田市実行委員会  
行田市文化団体連合会  
公益財団法人 行田市産業・文化・スポーツ  
いきいき財団  
埼玉県 埼玉県教育委員会  
埼玉県芸術文化祭実行委員会



## 「音楽の街・久喜市」吹奏楽フェスティバル

久喜市 久喜総合文化会館 大ホール  
11月13日(日) 10:00~16:00

### 当日の状況

令和元年度以来3年振りに来場者を迎える開催となった。

中学校・高等学校ともに1・2年生での演奏となったが、新型コロナウイルス感染症の影響により日頃の活動の制限も多い中、各出演団体ともそれを全く感じさせない、堂々としたレベルの高い演奏を披露した。また、各出演団体の演出にも工夫が見られ、会場は大いに盛り上がりを見せた。

観客席については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、会場定員の50%の入場制限を行った。

なお、初めての試みとして、YouTubeでのライブ配信を行い、延べ1,860人の視聴者にも演奏を楽しんでいただいた。



### 成果

出演者には、発表の機会及び日頃の活動に対する目標を提供することができ、モチベーション及び演奏技術の向上、吹奏楽文化の醸成に貢献することができた。

一方、来場者には、質の高い、音楽性の優れた吹奏楽鑑賞の機会を提供することができた。来場者アンケートでは、「コロナ禍でもこのような発表の機会があって良かった」「次回もぜひ来たい」「これからも続けてほしい」との声が多く寄せられた。



### 主催

久喜市 久喜市教育委員会  
埼玉県芸術文化祭久喜市実行委員会  
埼玉県 埼玉県教育委員会  
埼玉県芸術文化祭実行委員会



## 第32回日高市美術展

**日高市** 日高市文化体育館「ひだかアリーナ」サブアリーナ  
11月16日(水)～20日(日) 10:00～17:00 (最終日は15:00まで)

### 当日の状況

新型コロナウイルス感染防止対策を行い、11月16日から20日まで5日間にわたり開催した。絵画、書、彫塑工芸、写真の各部門に一般応募作品が90点、委嘱作品が74点、計164点の力作が展示された。また、美術展開催記念として小中学生の絵画と書を展示し、多くの方が鑑賞に来場した。

### 成果

前回より出品数が増え、賑やかな美術展となった。来場者からは「素晴らしい企画です。アートの世界を楽しめました。」「日頃の努力の成果だと感心しました。」「素晴らしい作品ばかりで、心豊かになりました。」などの感想が寄せられ、大変好評であった。

最終日には市長賞、市議会議長賞、教育長賞など19名の表彰式を行った。新たな出品者もあり、日頃の成果を発表する日高市美術展を開催することで、日高市の芸術文化の発展にとっても有意義なものとなった。

### 主催

日高市教育委員会  
埼玉県 埼玉県教育委員会  
埼玉県芸術文化祭実行委員会



## 第53回越谷市民文化祭

越谷市 越谷コミュニティセンター

11月17日(木)～20日(日) 10:00～18:30 (最終日は18:00まで)

### 当日の状況

「越谷市民文化祭」は、越谷コミュニティセンターを会場とし、11月17日～20日の4日間にわたり開催された。

感染対策として、来場者の検温や手指消毒、会場内の手摺りやドアノブの消毒を行うなど、参加者の協力により無事に開催できた。

出演部門では、1,500人の参加者が大・小ホールにおいて、合唱・独唱や和太鼓、民謡、オカリナ、室内楽等の見応えあるステージ発表を行い、会議室では落語の発表や囲碁の対戦も行われた。

出品部門では、展示ホールや大・小ホールホワイエ等で、321点の絵画、書、フラワーデザイン等の多種多様な作品等が展示された。

### 成果

新型コロナウイルス感染症の影響が続く中開催した市民文化祭は、参加者・来場者ともに令和3年度より増加したものの、コロナ禍以前と比べると減少傾向のままであった。しかし、天候に恵まれ、開催した4日間のうち2日間は平日であったにも関わらず、市内外から4,018人に来場いただいた。

アンケートでは、「とても楽しかった」「楽しかった」との声が8割以上を占め、「来年も来たい」「継続して欲しい」「見応えがあって素晴らしかった」等の感想が寄せられた。

### 主催

越谷市 越谷市教育委員会  
第53回越谷市民文化祭実行委員会  
越谷市文化連盟  
公益財団法人越谷市施設管理公社  
埼玉県 埼玉県教育委員会  
埼玉県芸術文化祭実行委員会



## 第50回小鹿野町歌舞伎・郷土芸能祭

小鹿野町 小鹿野文化センター及びその周辺

11月19日(土)・20日(日) 10:00~16:30

### 当日の状況

コロナ禍の影響により、3年ぶりに小鹿野文化センター敷地内にて、第50回「小鹿野町歌舞伎・郷土芸能祭」が2日間にわたり盛大に開催された。50回記念行事ということで、【埼玉の地芝居大集合】と銘打ち、熊谷歌舞伎の会・秩父歌舞伎正和会を招致して歌舞伎公演を行った。子供からベテランまで幅広い世代の協力により、伝統芸能(歌舞伎・太鼓・神楽・民謡等)を発表することができた。町内外から多くの来場者があり、堂々とした演技・演奏に惜しみのない拍手が送られ、好評であり、また、出演者自身も披露することができてとてもよかったとの声が多数あった。



### 成果

令和4年度もコロナ禍の影響を受け停滞していた町内歌舞伎団体等の発表の場として開催することができた。来場者も町内外より多数あり、「花と歌舞伎と名水のまち・おがの」をより一層全国的にアピールし、町全体を活気づける良い機会となった。

「歌舞伎のデパート」と呼ばれている本町において、役者はもちろん、下座・着付け・化粧など裏方を含め、伝統芸能の継承・振興活動を行う上で、非常に意義のある行事となり、大きな支援となった。



### 主催

小鹿野町 小鹿野町教育委員会  
埼玉県芸術文化祭小鹿野町実行委員会  
小鹿野文化団体連合会  
埼玉県 埼玉県教育委員会  
埼玉県芸術文化祭実行委員会





## 第27回美里町遺跡の森ピアノコンクール

美里町 美里町遺跡の森館ホール

11月19日(土)・20日(日)・23日(水・祝) 10:30~16:25

### 当日の状況

ピアノコンクールは3日間にわたって開催された。出場者は、S部門（幼児の部）からE部門（高校生の部）の6部門に分かれ、県北部を中心に合計100人の青少年が出場した。

会場には、出場者の保護者や家族、地域の教室関係者が視聴に訪れていた。演奏は、緊張感が漂う中で部門別に行われた。部門が上がるにつれて、ピアノの演奏技術や表現力が素晴らしく、出場者は日頃の練習の成果を思う存分に発揮していた。連日、会場内には、元気いっぱい若さにあふれたピアノの音色が響き渡っていた。



### 成果

本コンクールはコロナ禍により休止していたが、3年ぶりの開催にもかかわらず、県内外合わせ100人もの方に参加いただけた。

次世代を担う音楽家の卵たちが日頃の練習の成果を披露し、プロピアニストの審査委員に講評してもらうことで、子どもたちの今後の練習の指標となり、地域の音楽文化の向上に資することができた。

また、互いの演奏を聴くことで同世代の実力を確認し合い、参加者相互の交流を深める場となった地域文化事業であった。



### 主催

美里町 美里町教育委員会  
美里町遺跡の森ピアノコンクール実行委員会  
埼玉県 埼玉県教育委員会  
埼玉県芸術文化祭実行委員会



## 第15回地域伝統芸能今昔物語 映像記録会

熊谷市 熊谷市大里生涯学習センター「あすねっと」文化ホール

11月23日(水・祝) 12:00~16:15

### 当日の状況

今回は新型コロナウイルス対策を踏まえて公演事業を無観客として、市指定無形民俗文化財保持団体の6団体・一般芸能6団体の、計12団体による映像記録会として開催した。東別府祭ばやし保存会、上川原神道香取流棒術保存会、間々田万作おどり保存会、手島楽友会、上新田屋台囃子保存会、池上獅子舞保存会、青桐会、生田流箏曲雅会、藤間流日本舞踊藤蓉会、熊谷の唄保存会、大里沖縄舞踊愛好会、熊谷祇園囃子「彩鼓連」が出演し、日々の練習の成果を披露した。伝統芸能を次世代に継承することを目的に、児童生徒を始めとした多くの若手の出演があり、収録された映像は記録保存するとともに、動画共有サイト「YouTube」での公開配信を進めている。

### 成果

令和4年度は、コロナ禍によって失われてしまった各地区に継承・保持されている無形の文化財と芸能団体の発表の場を、映像記録会として提供することにより、伝統芸能の文化性や歴史に対する理解を深めることができた。また、郷土の伝統文化を次世代へ継承する意義を多くの児童生徒・若手に対して啓発することで、無形の文化遺産の更なる保護や情報発信を行うことができた。また、収録した映像や画像は、伝統芸能のアーカイブス化に向けた情報資料として活用することが可能であり、伝統芸能の保存という課題に新たな様式として向き合うことができたように感じられた。

### 主催

熊谷市 熊谷市教育委員会  
埼玉県芸術文化祭熊谷市実行委員会  
埼玉県 埼玉県教育委員会  
埼玉県芸術文化祭実行委員会



## 第19回竹間沢車人形公演

三芳町 コピスみよし（三芳町文化会館）

12月4日(日) 13:30~15:30

### 当日の状況

19回目を迎えた「竹間沢車人形公演」は、感染症の影響を受けてコピスみよしでは3年ぶりの公演となった。会場のロビーでは、垂れ幕の装飾のほか、前回公演や稽古の様子を撮影した写真とろくろ車や人形の展示を行い、公演の前後で来場者の関心を集めた。公演は、竹間沢車人形の家元である前田益夫が演じる「寿式三番叟」に始まり、続く「車人形教室」では、「傾城阿波の鳴門」「佐倉義民伝」的一幕を実演し、女人形、男人形の操り方の違いを紹介。来場者の3人を舞台に迎え、実際の車人形の体験教室とともに構造や操り方の解説を行い、体験者の成果発表にもあたたかい拍手が上がった。休憩後は、紀の国道成寺を舞台に語り継がれる安珍・清姫の伝説「日高川入相花王恋闇路」を上演。三代目若松若太夫氏が語る説経節とともに細やかな動きや表情に情念を込めた人形芝居と、クライマックスで大蛇に変化する清姫の迫力に、万雷の拍手が贈られた。

### 成果

来場者は253人。公共施設に設置したチラシのほか、町の広報、ウェブサイト、SNS、トラックのラッピング広告など、様々な周知によりコロナ以前の75%の集客があった。過去2公演はコロナ禍で中止を余儀なくされたが、再スタートを切るべく稽古にも熱が入った。来場者アンケートでは、1割近くが初めて車人形を目にしたと回答があり、「満足」「やや満足」が9割を超え、次の公演を待ち望む声が多く寄せられた。三芳町に継承される伝統芸能の存在を広く知らせることができた。

### 主催

三芳町 三芳町教育委員会  
埼玉県芸術文化祭三芳町実行委員会  
コピスみよし（三芳町文化会館）  
埼玉県 埼玉県教育委員会  
埼玉県芸術文化祭実行委員会

